

2024年7月24日

報道関係者各位

お部屋さがしは  
**いい部屋ネット**

## 街の住みこち&住みたい街ランキング2024 ＜島根県版＞

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO:竹内啓)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2024<島根県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2024<島根県版>」として集計しました。

### 「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2024<島根県版>」主なポイント

住みこちは2年連続で、1位出雲市、2位松江市、3位雲南市。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	出雲市	65.2	62.9	1,094
2位	2位	松江市	64.6	62.6	1,415
3位	3位	雲南市	56.3	58.4	194
4位	4位	隠岐郡隠岐の島町	53.9	57.1	63

回答者数 3,977名

- 偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じ場合、小数点2位以下が異なります。
- 「住みこちランキング」は、島根県の居住者を対象に、2020年～2024年の回答者数50名以上の自治体を対象として集計しています。ただし、2020～2024年の累計人数が50名に満たない自治体に居住している回答者のみ、2019年の回答も累積しています。なお、回答者に重複はありません。

#### ○ 出雲市が2年連続で1位

「出雲大社」をはじめ、日本遺産や日本ジオパークに認定された歴史・文化遺産や自然資源が豊富にある街です。また、島根大学医学部附属病院をはじめ複数の総合病院や、「イオンモール出雲」などのショッピングセンターもあり、2年連続で1位に輝きました。

#### ○ 上位は松江市と、松江市に隣接する自治体

トップ3は、県庁所在地の松江市と、松江市に隣接している出雲市・雲南市が2年連続で並ぶ結果となっています。

### 「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2024<島根県版>」主なポイント

住みたい街の1位は3年連続で出雲市。2位も3年連続で広島市。3位は松江市。

順位	昨年	自治体名	得票数	得票率
1位	1位	出雲市	24	2.4%
2位	2位	広島市	23	2.3%
3位	2位	松江市	21	2.1%
4位	4位	東京23区	20	2.0%
5位	5位	福岡市	11	1.1%
特にない			550	55.9%
今住んでいる街			172	17.5%

回答者数 984名

- 「住みたい街ランキング」は、島根県居住者の2024年の回答を全国の自治体を対象にしてランキングを集計しています。
- 行政区はまとめて一つの自治体として集計しています。

#### ○ 3年連続で出雲市が1位

「住みこち」でも1位の出雲市が、3年連続で1位に輝きました。2位も3年連続で広島市、3位は「住みこち」で2位の松江市です。トップ3は全て中国エリアの自治体です。

#### ○ 今住んでいる街の肯定派は73.4%

「住みたい街が特にない」55.9%、「今住んでいる街に住み続けたい」17.5%の合計73.4%で、昨年に引き続き、今住んでいる街を評価する結果となっています。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

本調査は今回が6回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照ください。また、「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。

#### ＜詳細データについて＞

各自治体には、回答者のコメントや住みこちに関する47項目の設問の評価などを記載した詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までご連絡ください。

# 街の住みこちランキング2024<島根県版>自治体TOP4 因子別順位

順位	昨年順位	自治体名	偏差値	評点	生活 利便性	交通 利便性	行政 サービス	静かさ 治安	親しみ やすさ	賑わい	物価 家賃	防災	回答数
1位	1位	出雲市	65.2	62.9	1位	3位	2位	4位	3位	1位	1位	3位	1,094
2位	2位	松江市	64.6	62.6	2位	1位	1位	2位	1位	2位	4位	2位	1,415
3位	3位	雲南市	56.3	58.4	4位	2位	3位	1位	4位	3位	2位	1位	194
4位	4位	隠岐郡隠岐の島町	53.9	57.1	-	-	-	3位	2位	-	-	-	63

## TOP4外の自治体 因子別順位トピックス

- 生活利便性の3位は、益田市でした。
- 物価家賃の3位は、安来市でした。

- ・評点は、今住んでいる街への評価について、大変満足している:100点、満足している:75点、どちらでもない:50点、不満である:25点、大変不満である:0点とした場合の平均値です。
- ・偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じ場合、小数点2位以下が異なります。
- ・因子別の順位で、偏差値が50未満の場合は「-」と表示しています。

## 調査概要

### ■ 調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 島根県居住の20歳以上の男女、2020年～2024年(一部の回答のみ2019年を追加)合計3,977名を対象に集計。  
[男女比] 男性45.5%:女性54.5%  
[未既婚] 未婚38.1%:既婚61.9% [子ども] なし44.3%:あり55.7%  
[世代比] 20歳代16.2%、30歳代25.7%、40歳代23.6%、50歳代20.7%、60歳代10.9%、70歳代2.8%
- ◇調査期間 2024年2月21日(水)～3月14日(木):2024年調査(回答者数:984名)  
2023年2月17日(金)～3月15日(水):2023年調査(回答者数:871名)  
2022年3月8日(火)～3月29日(火):2022年調査(回答者数:833名)  
2021年3月17日(水)～3月30日(火):2021年調査(回答者数:746名)  
2020年3月17日(火)～4月3日(金):2020年調査(回答者数:515名)  
2019年3月26日(火)～4月8日(月):2019年調査(回答者数:28名 ※2019年は一部の回答のみ使用) 計3,977名
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗 健(フェロー)、調査票配布回収:株式会社マクロミル
- ◇回答方法 住みこちランキングは、現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価(大変満足:100点 満足:75点 どちらでもない:50点 不満:25点 大変不満:0点)」の平均値から作成。住みたい街ランキングは、入力された自治体名をもとに複数の候補を表示し選択してもらうフリーワード・サジェスト方式の回答から投票数を集計して作成。

### ■ 解説者プロフィール

宗 健(そう たけし)



麗澤大学教授 博士(社会工学・筑波大学) ITストラテジスト  
大東建託株式会社 賃貸未来研究所 フェロー

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長、2018年7月大東建託株式会社賃貸未来研究所長、2020年4月AI-DXラボ所長(兼任)、2021年4月麗澤大学客員教授を経て、2023年4月より麗澤大学教授、大東建託株式会社賃貸未来研究所フェロー。

- ・本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為を禁止します。
- ・新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング&住みたい街ランキング2024<島根県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ・「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ | 大東建託株式会社 賃貸未来研究所  
メール | mirai-ken@kentak.co.jp TEL | 03-6718-9340